

## 作新学院大学 ティーチング・ポートフォリオ

所属	氏名	作成日
人間文化学部発達教育学科	末永 統	2024年5月1日

### 【責務】(何をおこなっているのか/担当授業科目その他)

前期

知的障害の発達心理学

知的障害児教育法Ⅰ

教育実習事前事後指導(特別支援)

後期

知的障害児教育法Ⅱ

特別支援教育基礎

特別支援教育総論

教育実習事前事後指導(特別支援)

基礎ゼミナール

専門演習

### 【理念】(どのような考えに基づいて行っているか)

困っている誰かが、どうして困っているのか、どんな風に支えることができるのか、そんなことを当たり前でできる学生を育てて、社会に送り出していきたいと思っています。

### 【方法】(その考えをどうやって実現しているか)

教員養成の意味合いもあるため、基本的には対面で実施している。

合間には、障害のある児童生徒の様子などについて関連する動画が視聴できるような機会を取り入れている。

また、自身の経験を踏まえ、実際の現場で出会ったケースや場面についての紹介なども適宜行っている。

各回の授業の後、知的障害に関するテーマについて、各自で調べてまとめて提出する方法を継続して行っている。

**【成果】**(その方法を行った結果、どうなったか、どうだったか。自身の感想・具体的な成果物・学生からのコメントなど)

知的障害児者とかかわることのない学生もいるため、実際に接する機会がないとイメージが持ちにくいのは止むを得ない。そのため、学生たちが理解を深められることを第一に動画の視聴や実体験からアプローチを行った。

その結果、学生の中には、他の授業においても本授業で視聴した動画の内容について記述するなど、他の場面でも説明するだけの知識となったと評価された。

**【目標】**(今後どうするか)

現時点では、少数の学生からの意見は得られるものの、他の学生の意見や疑問などを汲み取る機会が不十分である。今後は、ICT などの活用も含めて、より双方向的・対話的な学びが展開できるように、学習環境を整えていく必要が課題である。